

令和7年度 横浜市清水ヶ丘地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

子育てに関連するニーズも高まりをみせている状況であり、子育て事業の参加者が増えています。また、地域行事等においても若い世代が活躍する場面も増えてきています。
 地域のサロンや食事会が一部を除き再開しましたが、参加者が減少して存続が危うくなる活動もみられます。また、子育て向けの事業は、母親の復職が早期になり、参加してもつながりができる前に卒業してしまう新たな課題がでてきています。その中でケアプラザとして引き続き、地域と連携して事業展開を行っていきます。
 昔からの関係で、ご近所同士助け合っている、在宅生活をするのが困難になった状態でケアプラザにつながることもあるため、地域関係者と連携をとり、早期に支援の輪が広げられるようにしていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもが生まれる前からケアプラザ等、関係機関との関わりや参加者同士つながる機会を増やし、子育ての不安軽減や孤立防止の為、「プレママ・プレパパ向けの講座」を親と子のつどいの広場M-HOUSEや区役所と協働して開催していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	障害者の地域交流の場として「ポッチャ」を行っており、地域での交流戦も予定されています。また、「椅子ヨガ」等を開催して、交流を広げていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	今年度も継続して「まちテクラリー」を行います。太田地区・太田東部地区の保健活動推進員と一緒に取組み、地域の健康づくり事業として取組みを進めていきます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	月に1回の頻度で介護者のつどい(みんなの会)を開催し、同じ不安や悩みを話せる場を提供します。南センターで開催している介護者のつどいを定期的な取組みにつなげていきます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	認知症サポーター養成講座を開催し「認知症をチームで支える」チームオレンジの取組を地域に広めていきます。その中でキャラバンメイトを募集して仲間を増やしていきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

振り返りの記入欄

区からのコメント

区からのコメントの記入欄

令和7年度横浜市清水ヶ丘地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	地域包括支援センターでは関係する事業所との連携を強化し、公正中立性を確保するために、依頼先が特定の事業所に偏らないようケアマネサロンを定期開催し、顔の見える仕組みづくりを行います。又、依頼先について記録するなどして公正・中立性を確保するよう努めます。	コンプライアンスや事故等のリスク管理について、所内会議や各職種会議等を通じて周知を行います。 個人書類のダブルチェック等、作業者が納得理解して取り組めるよう、意見交換を行ない、作業手順の書面化、共有化を図ります。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	お客様が要介護状態になることを防ぎ、要支援状態になってもその悪化をできる限り防ぐために住み慣れた場所で、自立した日常生活を送ることができることを目標としています。地域の中で生きがいや役割を持って生活できるよう、必要なサービスを利用して目標達成に取り組んでいけるような計画を作成するよう努めます。	計画の作成にあたっては、お客様やご家族様の意思を尊重し、心身の状況や生活環境等に応じて、自立した日常生活を可能な限り送ることができることを目標とします。 お客様の自己選択を尊重するとともに、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉関係者及び介護保険サービス事業所、ボランティア団体等と連携を図り、公正中立な立場で総合的かつ効率的にサービスが利用でき、状態の維持や軽減を図れるようにします。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	地域包括支援センター (保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャー、ケアプランナー2名)5名	介護支援専門員(ケアマネジャー)常勤3名、非常勤2名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	一日を楽しく有意義に過ごせるように、趣味のサークル活動を充実させます。また、その中で仲間づくりができるよう工夫します。 地域のボランティアや近隣の小中学校・高校等、様々な世代と社会交流を行う機会を設けます。また、安心して過ごしていただけるよう日頃より事故防止の取り組みを行います。 取組 ①四季折々のイベント(夏祭り、大運動会、敬老会、クリスマス会など)のほか、アクティビティを行います。 ②地域の保育園、小中学校、各種団体などの交流の機会を積極的に取り入れ、地域との交流を図ります。 ③お客様の状態や状況の変化などを的確に捉え、ご家族様や担当ケアマネジャーと連携をします。 ④お客様の身体状況の維持と向上を目的として、体操プログラムを実施します。 ⑤安心してサービス利用をする為に、ヒヤリハットを記録して検証を行い、事故防止に努めます。	他者との交流を通して社会性を維持する事で、認知機能の維持・向上に努めていきます。 認知機能・身体機能の維持・向上の為にプログラムを提供します。 取組 ①季節を感じる事が出来る様に四季折々のイベントを行います。 ②脳のトレーニングを行います。 ③調理レクリエーションを通し手段的日常生活動作が、独力で出来る事の機能訓練を行います。 ④運動機能を維持する為に、個別に機能訓練を行います。 ⑤個別機能訓練の一環として戸外訓練を行います。	
実施体制	【実施日数】 307日 【提供時間】 8:45~16:45 【定員】 35名	【実施日数】 52日 【提供時間】 8:45~16:45 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 ●食費負担750円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】 ●食費負担750円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤業務) 生活相談員6名(常勤業務) 看護職員5名(非常勤業務) 機能訓練指導員5名(非常勤業務) 介護職員20名(常勤業務6名、非常勤専従11名、非常勤業務3名) 運転職員6名(非常勤専従5名、非常勤業務1名)	管理者1名(常勤業務) 生活相談員6名(常勤業務) 看護職員1名(非常勤業務) 機能訓練指導員1名(非常勤業務) 介護職員9名(常勤業務6名、非常勤業務3名) 運転職員1名(非常勤業務1名)	
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市清水ヶ丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,140,911		17,140,911	0	17,140,911	横浜市より
内 受領額	17,140,911		17,140,911		17,140,911	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	183,800		183,800		183,800	
雑入	2,000	0	2,000	0	2,000	
内 印刷代	2,000		2,000		2,000	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	2,440,000		2,440,000		2,440,000	
収入合計	19,766,711	0	19,766,711	0	19,766,711	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,820,711	0	13,820,711	0	13,820,711	
内 本俸	9,934,680		9,934,680		9,934,680	職員給与、非常勤職員給与
内 社会保険料	1,165,216		1,165,216		1,165,216	
内 手当計	2,405,366		2,405,366		2,405,366	賞与、通勤手当、超過勤務等
内 健康診断費	80,692		80,692		80,692	健康診断、ストレスチェック
内 勤労者福祉共済掛金	9,884		9,884		9,884	ハマふれんど
内 退職給付引当金繰入額	224,873		224,873		224,873	退職共済掛金
内 その他			0		0	
事務費	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
内 旅費	3,690		3,690		3,690	
内 消耗品費	104,613		104,613		104,613	事務用品、感染症対策グッズ
内 会議滞在費	34,091		34,091		34,091	運営協議会お茶代
内 印刷製本費	64,428		64,428		64,428	コピーカント料
内 通信費	219,686		219,686		219,686	電話料金、郵便料金、インターネット通信費
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 内 その他			0		0	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	13,090		13,090		13,090	傷害賠償保険料
内 職員等研修費	3,429		3,429		3,429	研修交通費
内 振込手数料	8,028		8,028		8,028	為替手数料
内 リース料	232,994		232,994		232,994	パソコンリース、AEDリース料等
内 手数料	8,887		8,887		8,887	EBサービス手数料等
内 地域協力費	4,563		4,563		4,563	諸会費
内 公租公課	382		382	0	382	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税	382		382		382	印紙代
内 その他			0		0	
内 その他	302,119		302,119		302,119	広報紙、自転車点検、自転車修理、給与計算
事業費	1,700,000	0	1,700,000	0	1,700,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	183,800		183,800		183,800	
内 その他	1,516,200		1,516,200		1,516,200	
管理費	5,212,000	0	5,212,000	0	5,212,000	
内 光熱水費	3,144,348		3,144,348		3,144,348	
内 清掃費	1,077,685		1,077,685		1,077,685	
内 機械警備費	52,120		52,120		52,120	
内 設備保全費	721,445	0	721,445		721,445	
内 空調衛生設備保守	404,816		404,816		404,816	
内 消防設備保守	114,768		114,768		114,768	
内 電気設備保守	90,272		90,272		90,272	
内 害虫駆除清掃保守	38,934		38,934		38,934	
内 駐車場設備保全費	10,007		10,007		10,007	
内 その他保全費	62,648		62,648		62,648	
内 共益費	113,673		113,673		113,673	
内 その他	102,729		102,729		102,729	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	△ 2,440,000	0	△ 2,440,000	0	△ 2,440,000	施設利用料の活用・施設使用料相当額
内	△ 2,440,000		△ 2,440,000		△ 2,440,000	
支出合計	19,766,711	0	19,766,711	0	19,766,711	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	183,800	0	183,800	0	183,800	
自主事業費 支出	183,800	0	183,800	0	183,800	
自主事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各次項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和7年度「横浜市清水ヶ丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,482,566	0	23,482,566	0	23,482,566	横浜市より
内 受領額	23,482,566		23,482,566		23,482,566	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,150,623	0	6,150,623	0	6,150,623	横浜市より
内 受領額	6,150,623		6,150,623		6,150,623	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
戻 自動販売機手数料			0		0	
戻 その他			0		0	
その他	2,027,000		2,027,000		2,027,000	
収入合計	31,844,189	0	31,844,189	0	31,844,189	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,951,189	0	29,951,189	0	29,951,189	
内 本俸	16,314,956		16,314,956		16,314,956	職員給与、非常勤職員給与
内 社会保険料	4,071,397		4,071,397		4,071,397	社会保険料、労働保険料
内 手当計	8,784,432		8,784,432		8,784,432	賞与、通勤手当、超過勤務等
内 健康診断費	45,343		45,343		45,343	健康診断、ストレスチェック
内 勤労者福祉共済掛金	30,866		30,866		30,866	ハマふれんど
内 退職給付引当金繰入額	702,195		702,195		702,195	退職共済掛金
内 その他	2,000		2,000		2,000	インフルエンザ接種補助
事務費	510,720	0	510,720	0	510,720	
内 旅費	5,172		5,172		5,172	
内 消耗品費	48,180		48,180		48,180	事務用品、感染症対策グッズ
内 会議諸費	1,000		1,000		1,000	
内 印刷製本費	37,260		37,260		37,260	コピーカウント料
内 通信費	129,612		129,612		129,612	電話料金、郵便料金、インターネット通信費
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
戻 その他			0		0	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	6,395		6,395		6,395	傷害賠償保険料
内 職員等研修費	8,375		8,375		8,375	研修交通費
内 振込手数料	8,040		8,040		8,040	為替手数料
内 リース料	132,400		132,400		132,400	パソコンリース、AEDリース料等
内 手数料	8,940		8,940		8,940	EBサービス手数料等
内 地域協力費	9,313		9,313		9,313	諸会費
内 公租公課	192	0	192	0	192	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
戻 印紙税	192		192		192	印紙代
戻 その他	0		0		0	
内 その他	115,841		115,841		115,841	広報紙、自転車点検、自転車修理、給与計
事業費	1,980,280	0	1,980,280	0	1,980,280	
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
内 その他	757,280		757,280		757,280	
管理費	1,303,000	0	1,303,000	0	1,303,000	
内 光熱水費	833,758		833,758		833,758	
内 清掃費	283,456		283,456		283,456	
内 機械警備費	7,200		7,200		7,200	
内 設備保全費	141,992	0	141,992	0	141,992	
内 空調衛生設備保守	90,877		90,877		90,877	
内 消防設備保守	17,424		17,424		17,424	
内 電気設備保守	10,606		10,606		10,606	
戻 害虫駆除清掃保守	3,574		3,574		3,574	
戻 駐車場設備保全費	1,340		1,340		1,340	
戻 その他保全費	18,171		18,171		18,171	
内 共益費	24,247		24,247		24,247	一般廃棄物処理費用
内 その他	12,347		12,347		12,347	
修繕費	126,000	0	126,000	0	126,000	予算:指定額
その他	△ 2,027,000	0	△ 2,027,000	0	△ 2,027,000	施設利用料の活用・施設使用料相当額
支出合計	31,844,189	0	31,844,189	0	31,844,189	
差引	△ 0	0	△ 0	0	△ 0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	593,000	0	593,000	0	593,000
自主事業 収支	△ 593,000	0	△ 593,000	0	△ 593,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市清水ヶ丘地域ケアプラザ

R7年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			通所介護・第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	15,817		15,817	22,763		22,763	105,617		105,617	9,054		9,054
	その他	0	0	0	1,156	0	1,156	197	0	197	1	0	1
	委託事業収入(追加配布)			0			0			0			0
	認定調査委託料			0	198		198			0			0
	原案作成委託料			0	958		958			0			0
	補助金			0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	197		197	1		1
	収入合計(A)	15,817	0	15,817	23,919	0	23,919	105,814	0	105,814	9,054	0	9,054
	支出	人件費	4,602		4,602	19,526		19,526	81,526		81,526	4,659	
事務費		8,894		8,894	2,023		2,023	8,066		8,066	455		455
事業費		2		2	39		39	8,614		8,614	507		507
管理費		0		0			0	6,382		6,382	375		375
その他		0	0	0	0	0	0	81	0	81	0	0	0
利用者負担軽減額				0			0	81		81			0
消費税				0			0			0			0
介護予防プラン委託料				0			0			0			0
				0			0			0			0
その他				0			0			0			0
支出合計(B)	13,498	0	13,498	21,589	0	21,589	104,669	0	104,669	5,996	0	5,996	
収支(A)-(B)	2,319	0	2,319	2,330	0	2,330	1,145	0	1,145	3,058	0	3,058	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期
1	子育て広場「たけのこ」	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て広場として、親子での外出や交流の機会を提供。	3:養育者及び乳幼児		月に2回開催。毎月第2金、第4水曜日の午前中に子育て世代親子を対象に多目的ホールを開放して自由遊びの場とってもらう。
2	子育て広場「ベビーマッサージとベビーヨガレッチ」	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て広場として、親子での外出や交流の機会を提供。	3:養育者及び乳幼児		毎月第1木曜日に未就園児を持つ親子を対象とした講座を開催。1回ごとに参加者を募集。「ベビーマッサージ」と「ベビーヨガレッチ」を開催する。
3	子育て広場「よちよちさんのからだ遊び」	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子のスキンシップを図るとともに、外出や交流の機会をつくる。	3:養育者及び乳幼児		偶数月の第3木曜日に開催。講師を迎え、歩けるようになったお子さんの親子を対象に体を動かして楽しい時間を過ごす。
4	親子レンジャー	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の親子や家族などを対象に身近なケアプラザを利用して地域での居場所作りとともに、家庭と異なる環境・人との接点づくりと参加者同士の交流を図る。	4:子ども・青少年	5	毎月第2日曜日に開催。3B体操の講師を迎え、地域の方を対象に音楽に合わせて体操やストレッチを行い楽しい時間を過ごす。
5	レッツ!ポッチャ	令和4年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域の方々が楽しみながら体を動かし、自然と交流できる。	5:地域		ポッチャを通して仲間をつくり、楽しい時間を過ごす。第2木曜、第4木曜に開催。
6	手しごと倶楽部	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	外出のきっかけとなる、ちょっとした楽しみが感じられる場を参加者と一緒につかっていく。	1:高齢者		折り紙や小物などを参加者の意見を取り入れながら作成していく。第4金曜日(休み、変更あり)
7	くらしと趣味の学習館	平成11年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	住まいの簡単な小修繕や趣味を通して仲間作りや地域参加の推進を促す。さらにボランティア活動につながる。	5:地域		ボランティアグループ「生活応援団ちよぼら」のメンバーを講師やサポーターに迎え、地域の方を対象に小修繕や趣味の講座を年3回開催する。5月「網戸の張り替え方法」、6月「包丁の研ぎ方」、11月「包丁の研ぎ方」
8	まちテクラリー	令和2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域の人が身近な地域を歩くを通して、健康を保つことができる。見慣れた地域の再発見や緩やかなつながりを感じることができる。	5:地域		ケアプラザ担当エリア内の施設や町内会掲示板等にクイズを掲示。クイズに答えながら歩いて地域を回ってもらう。11月
9	清水ヶ丘地域ケアプラザ祭り「ヒルトップフェスタ」	平成28年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	清水ヶ丘地域ケアプラザのPRと地域住民との交流、ボランティア団体・個人、関連施設との連携等を行う。	5:地域		ケアプラザまつりとして、サークル団体の発表やボランティア・サークル団体・ドントン商店会による出店コーナー、多世代交流コーナー、喫茶コーナーなどを行う。また、資源循環局南事務所、横浜南消防団、太田・太田東部保健活動推進員に協力いただき開催する。10月頃
10	生活応援団「ちよぼら」	平成11年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	一人暮らしの高齢者や高齢者世帯、障害者への生活支援。	1:高齢者	2	支えあい連絡会から発足。ボランティアグループ「ちよぼら」が地域の一人暮らしの高齢者や高齢者世帯、障害者のお宅に出向き、障木の削定や草刈り、家具の補修や電球交換などを実施し、生活支援を行う。5月～7月、10月～12月頃活動予定
11	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成22年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	「よこはまシニアボランティアポイント」制度の利用登録の推進。	5:地域		ケアプラザで活動をしているボランティアや地域の方を対象に「よこはまシニアボランティアポイント」の登録研修会を開催する。時期は未定
12	ドンドン緑日	平成12年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民との交流、地域住民に地域ケアプラザの活動を知ってもらう	5:地域		ドンドン商店会に緑日に、子どもが遊べるコーナーを担当 7月末頃
13	夏休み大判焼き体験会	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	小学生の夏休みの活動、ケアプラザの周知	4:子ども・青少年		ボランティアグループの協力を得て、小中学生対象とした大判焼き体験会 7月に開催
14	気軽に体験「椅子ヨガ」	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	やってみたいと思うことを気軽に身近なところで体験してもらう。地域の人たちの交流、健康への意識向上、ケアプラザの理解につながることも期待できる	5:地域		南区街の先生を講師に座ってできるヨガを行う。4月から9月まで、第1金曜、第3金曜に開催。
15	ブレ&ママパパ交流会	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ブレ&ママパパが子育てでのイメージを持ち、不安などを軽減することが出来る。早いうちから、地域の子育て支援について知り、安心して支援している場所やサービスを利用し、子育てすることが出来る	3:養育者及び乳幼児		ブレ&ママパパとママパパのママパパを対象にした交流会。産前産後の悩みを相談したり、地域で子育てしている方の話を聞いたり、交流します。M-HOUSE三春台と区役所と協働で行います。7月、11月、12月開催
16	介護者のつどい「みんなの会」	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	要介護者を抱える家族に外出や気分転換の機会を提供し、活動の場を地域に広げます。合わせて介護や介護者に対する理解を深めます。また、介護者の負担感を軽減することにより、在宅での介護を続けられる環境づくりをするとともに高齢者虐待などの防止も図ります。	5:地域		①身近なケアプラザを利用して地域での居場所づくり ②家庭と異なる環境・人との接点づくり ③福祉サービス等の情報を知っていただく上記の事を行える場とする。 ○毎月第3火曜日、10:00～12:00

